

2023年度（2022年夏実施）教員採用試験 志願者数・採用予定者数・倍率一覧

Table with columns for Prefecture (北海道, 札幌市, 青森県, etc.), Year (年度), Category (小, 中, 高, etc.), Applicants (志願者数), Planned Hires (採用予定数), and Ratio (倍率).

Table with columns for Prefecture (滋賀県, 京都府, 京都市, etc.), Year (年度), Category (小, 中, 高, etc.), Applicants (志願者数), Planned Hires (採用予定数), and Ratio (倍率).

【備考】1) 北海道=高校については札幌市教育委員会との共同登録 2) 札幌市=中のうち、高校については札幌市教育委員会との共同登録となった者から必要となる教科について若干名を採用 3) 宮城県: 中高=中学校・中高共通・高校の合算 4) 仙台市: 中高=中学校・中高共通・高校の合算 5) 秋田県: その他=社会人等特別 5) 山形県: その他=スポーツ特別選考 6) さいたま市: 中高=中学校・高校・中等教育学校の合算 7) 千葉県: 千葉市: 中=中学技術と中高共通の合算 養=一般選考と特別選考の合算 8) 神奈川県: 志願者数・採用予定者数には障がいのある者を対象とした特別選考を含む 9) 横浜市: 中=中高共通。高=高校商業 10) 川崎市: 中=中高共通。高=高校工業。採用予定数に幅のある職種・教科の倍率は、中間値を基準に倍率を算出(発表数値)。また、採用予定数の総数は市の発表数値 11) 相模原市: 志願者数・採用予定者数には障害者選考を含む 12) 新潟県: 中=中高共通と中学技術の合算 13) 福井県: 中=中高一括と中学技術の合算。志願者数は併願者を含む 14) 長野県: 養=志願者数(小・中・特支分と高校分の合算、採用予定者数は小・中・特支分のみ(高養の採用予定者数は若干名)。その他=志願者数は身体に障がいのある者を対象とした選考。2023年度はスポーツの技能や実績のある者を対象とした選考の数値(スポーツの技能や実績のある者を対象とした選考の採用予定者数は若干名) 15) 岐阜県: その他=社会人特別選考と地域限定特別選考の合算 16) 静岡県: その他=障害者特別選考 17) 京都府: その他=スペシャリスト特別選考と障害者特別選考の合算 18) 京都市: 小=英語推進コース、理科推進コース、幼稚園併願を含む。その他=志願者数は国際貢献特別選考、フロンティア特別選考、障害者特別選考の合算。採用予定者数は国際貢献特別選考とフロンティア特別選考の合算(障害者特別選考の採用予定者数は一般選考分を含む) 19) 堺市: 小=小学校外国語推進での採用予定者数を含む 20) 兵庫県: 小、中の採用予定数には、それぞれ特との併願(小20、中20)を含む 21) 神戸市: 小=小学校と小学校英語コースの合算 22) 奈良県: その他=実習助手 23) 和歌山県: 2023年度の中=中学校と中高共通の合算。2023年度の特=特別支援学校と理療の合算 24) 島根県: その他=障がいのある者を対象とした選考 25) 広島県・広島市: 広島県と広島市それぞれの採用予定者数・志願者数の合算 26) 山口県: その他=障害者を対象とした選考。2023年度の高には看護科教諭特別選考の採用予定者1名を含む 27) 徳島県: その他=身体に障がいのある者を対象とした選考 28) 香川県: 志願者数は校種別の人数の合算で併願者を含む 29) 愛媛県: その他=障害者特別選考 30) 高知県: 採用予定者数・志願者数には障害者特別選考、大学等推薦特別選考を含む 31) 福岡県: 小=一般と英語有資格者の合算 32) 福岡市: 中=2023年度は中高枠での採用予定者7名を含む 2023年度の志願者数・採用予定者数は一般選考のみ(人数で、教職経験特別選考と大学連携特別選考との併願者および特別選考での採用予定者数は除く) 33) 北九州市: 小=採用予定者数には幼と小中一貫枠での採用予定者5名を含む 34) 長崎県: 小・中の志願者数は関東・関西会場受験希望者を含めない。また、記載の採用予定数とは別に障害者特別選考にて20名程度を採用予定 35) 熊本県: その他=障がいのある者を対象とした選考 36) 熊本市: 中高=採用予定者数・志願者数は中高枠と高校単独との合算 37) 鹿児島県: その他=実習助手、寄宿舍指導員、図書館担当職員等の合算。高=採用予定者数のほかに教科によって若干名を採用する。2023年度の小=小学校(併願)として中から上限10名程度、特(小学部)から上限5名程度を小の採用者として選考。採用予定者数は小学校併願枠を含んだ発表数値 38) 東京都: その他=特別選考 39) 大分県: その他=特別選考 ※採用予定者の数値は基本として一般選考による採用予定数。一部の自治体で現職教員や教員経験者等を対象として別途日程を定めて実施される特別試験での採用予定者数は含まれない。また、志願者数については自治体からの発表数値による。